

平成27年度 国立吉備青少年自然の家教育事業
吉備の森 自然体験会

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

家族で天体観察及び自然探究や自然素材を利用したクラフトなどの活動をとおして、家族のふれあいの大切さを感じるとともに、壮大な宇宙の美しさや不思議さを感じ、自然に対する感性や探求心を高める。

2. 事業の概要

(1) 期日

第1回	10月17日（土）～10月18日（日）	《チアフルデー》
第2回	11月6日（金）～11月7日（土）	《ダッチオープンランチ作り》
第3回	11月13日（金）～11月14日（土）	《ミニチュアハウス作り》
第4回	11月27日（金）～11月28日（土）	《どんぐり動物園を作ろう》
第5回	12月5日（土）～12月6日（日）	《松ぼっくりツリー作り》
第6回	12月11日（金）～12月12日（土）	《蔓のクリスマスリース作り》
第7回	12月25日（金）～12月26日（土）	《しめ飾り作り》
第8回	1月10日（日）～1月11日（月）	《七宝焼きキーホルダー作り》
第9回	1月23日（土）～1月24日（日）	《ツイストケーキ作り》
第10回	1月29日（金）～1月30日（土）	《5寸釘でナイフ作り》
第11回	2月13日（土）～2月14日（日）	《化石発掘体験》
第12回	2月19日（金）～2月20日（土）	《生活に役立つロープワーク》
第13回	3月5日（土）～3月6日（日）	《藍染めでTシャツ作り》
第14回	3月11日（金）～3月12日（土）	《バードコール作り》

※すべて1泊2日で実施し、《 》内は2日目の活動内容

(2) 参加者

① 募集対象・人数

各回幼児、小学生を含む12家族程度

② 参加人数

第1回	21家族（70人）
第2回	6家族（16人）
第3回	5家族（13人）
第4回	4家族（12人）
第5回	3家族（9人）
第6回	2家族（6人）
第7回	3家族（10人）
第8回	4家族（11人）
第9回	4家族（17人）
第10回	3家族（12人）

第11回 14家族(42人)

第12回 2家族(5人)

第13回 7家族(22人)

第14回 10家族(33人)

(3) 会場

国立吉備青少年自然の家

第3回(2日目) 吉備高原学園高等学校

第6回(2日目) 吉備高原学園高等学校

(4) 講師等

全ての会《天体観察》

外部研修指導員 前田文男、早原功記

第2回《ダッチオープンランチ作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係長 曾根伸介

第3回《ミニチュアハウス作り》

吉備高原学園高等学校 講師 花田智史

第4回《どんぐり動物園を作ろう》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 河内裕美

第5回《松ぼっくりツリー作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 齋藤加奈

第6回《蔓のクリスマスリース作り》

吉備高原学園高等学校 実習教員 大西俊宏

第7回《しめ飾り作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係長 曾根伸介

第8回《七宝焼きキーホルダー作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係長 曾根伸介

第9回《ツイストケーキ作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 大木洋平

第10回《5寸釘でナイフ作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 吉岡翔一

第11回《化石発掘体験》

なぎビカリアミュージアム 柴田守、畝原正雄

第12回《生活に役立つロープワーク》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 斉藤実昭

第13回《藍染めでTシャツ作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 三浦織絵

第14回《バードコール作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 川上祐介

(5) 企画・運営のポイント

- ① 今年度は、参加者のニーズが多い19時から天体観察を行うプランに統一し、受付や引率などに十分な数の職員を充てた。さらに、遅い時間から開催すること

により、仕事が終わってからも参加し易い時間設定にした。

- ② 2日目の活動については、昨年度好評であったものについては残しつつ、新たな活動も取り入れた。さらに、昨年度と同様に、広い視野を持って教育事業の運営補助に当たれるよう、事業推進係全員でそれぞれの活動を分担し、準備から指導までを行った。

3. 活動の内容等

(1) 日程

1 日目		2 日目	
17:30	受付	7:45	朝のつどい
19:00	天体観察	8:00	朝食・片付け
20:00	入浴・自由時間	9:30	2日目の活動
22:00	就寝	12:00	解散

(2) 活動の状況



【ミニチュアハウス作り】



【七宝焼きキーホルダー作り】



【化石発掘体験】



【藍染めでTシャツ作り】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：100%

(2) 参加者の声

- ① 初めての参加でしたが、とても楽しく過ごせました。親が手伝うだけでなく、子ども同士で力を合わせる場面もあり良い体験ができました。(第2回参加者)
- ② 子どもと一緒に楽しく作りました。子どもたちや他の参加者の方の自由な発想におどろき、とても楽しい時間を過ごすことができ、毎回とても楽しく活動させていただきありがとうございます。(第4回参加者)
- ③ 月や星のお話は低学年の子どもにも分かりやすいように、絵や実際にボールやライトを使って話してくださったので、とても良かったです。全部は分からなくても興味を持てたのか、よく聞いていました。化石発掘は初めてだったが、とても楽しかったので、またやってみたいです。(第11回参加者)

(3) 成果

- ① 天体観察や自然素材を使ったクラフトをとおして、家族間のふれあいを感じるとともに、天体観察時に講師による星の話聞くことにより、宇宙のすばらしさへの興味を持たせることができた。
- ② 2日目の活動については、事業推進係員全員が活動の準備・指導をすることにより、教育事業を行うに当たっての広い視野が身についた。さらに、満足度が100%であったことから、係員一人ひとりの自信にもつながった。
- ③ 天体観察の時間を1つにまとめたことにより、対応可能な職員が増え、利用者サービスの向上につながった。

(4) 今後の課題

今年度は第7回までは思うような参加者を得ることができなかった。そのため、第8回の自然体験会以降は、多くの写真を載せたチラシを再度作成し、昨年度利用実績が多かった岡山市に絞って広報を行った。その結果、後半は多くの参加者を得ることができ、少しではあるが昨年度の参加者数を上回ることができた。

来年度は前半、後半と2回に分けてチラシ等を作成し、新たな広報先の開拓も視野に入れて行っていきたい。

担当：事業推進係員 川上 祐介